

# わかばだいの子

～生活指導通信～

令和3年5月31日(月)  
立川市立若葉台小学校  
校長 井土 満  
生活指導部

## 「行動」の裏側にある「何か」・・・

5月が終わろうとしています。運動会の延期が決まって3週間たち、来週からまた運動会の練習が再開しそうです。子供たちは世の中のいろいろな動きや決定に大きく影響を受けながら、学校生活を送っています。

今月、若葉台小ではトイレでのトラブルが続きました。具体的にはトイレトーパーに爪で人が傷つく言葉を書く、便器へ投げ込むといった行為です。若葉台小では学校全体の問題ととらえて指導を続けていきます。

指導をしながら、教職員全体で「行動」の裏側にどんな理由があるのか、またはどんな心配や不安があるのかを考えよう、思いやろうという話にもなりました。いたずらはいけません。でもそれと同じくらいかそれ以上に、その「行動」に至ってしまった心が心配です。必要があれば力になりたいと考えています。ぜひご家庭でも、お子様と話し合ってみてください。

## コロナ対策！学校での取り組み！

新型コロナウイルス対策について、若葉台小では以下の2点を徹底して指導しています。

○必ずマスクを身につけて生活している。

→ほぼ100%できています。

○食事中、マスクを外すときはしゃべらない。

→おかわり等必要があって立ち歩く時もマスクを身につけています。

保健所が濃厚接触者を決めるときに、上の2点についてチェックをします。

児童の地域、家庭での過ごし方に対して、学校としてルールを決めることはできませんが、ぜひご家庭でも上の2点についての大切さを話し合ってください。特に放課後や休日、子供だけで遊ぶときが心配です。

## 交通安全について

交通安全については、一年間を通して学校で指導をしていきます。ご家庭でも繰り返しお声かけください。裏面にある立川警察署からの『交通安全情報』をよくお読みください。